

第47期 中間報告書

(2023年3月1日～2023年8月31日)

● 株主・投資家の皆様へ

2023年4月にオープンした「PRO豊見城豊崎店」(沖縄県初出店)



証券コード7516

 **コーナン**
コーナン商事株式会社

株主の皆様へ

第47期第2四半期 (2023年3月1日~2023年8月31日)の事業の状況

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。第47期第2四半期までの概況についてご報告申し上げます。

当期は物価上昇に伴う消費マインドの冷え込みなどに起因した客数の減少が続く中、PB商品の開発強化と積極販売の実施や、日用消耗品など売れ筋商品の価格強化に取り組むと共に、当社の強みであるPRO業態を積極的に展開していくことで、既存店を含め順調に売上高を伸ばすことができいております。また、本年6月には、九州地盤のホームセンターと食品スーパーを展開している「ホームインブルーメントひろせ」を子会社化し、事業規模も継続して拡大していております。

結果としましては、コーナングループ連結で、売上高は2,301億13百万円(前年同期比7.4%増、計画比3.7%増)、売上総利益は868億82百万円(同7.0%増、同2.5%増)、営業利益は156億28百万円(同15.8%増、同11.6%増)、経常利益は149億59百万円(同16.9%増、同15.1%増)、四半期純利益は102億53百万円(同20.3%増、同20.6%増)となり、3期ぶりに増収増益となりました。また、先行きに関しましては、為替相場における円安の進行や、今冬の暖冬予想など不透明な状況が予測されますが、「ホームインブルーメントひろせ」の子会社化に伴う上乘せ分を考慮し、今期の業績予想は上方修正させていただきました。

新規出店につきましては、ホームセンターを4店舗、コーナンPROを4店舗、建デポを3店舗、コーナンベトナムを2店舗の計13店舗をオープンしたため、当第2四半期末時点のグループ店舗数は581店舗となりました。

また、当期は企業価値の向上に向け、第3次中期経営計画の最終年度である2025年度にROE10.0%の実現を目指し、事業戦略としてPRO事業の強化やM&A戦略の実行をはじめとする成長戦略の実行や、財務戦略として、株主還元強化、成長投資とのバランスを意識したキャッシュアロケーションの実行などに取り組んでおります。また、非財務戦略として、CO₂排出量削減などのサステナビリティへの取り組みや、デジタル人材研修をはじめとする人



代表取締役社長 足田 直太郎

的資本投資にも積極的に取り組んでおります。こうした取り組みを通じて、ステークホルダーの皆様の期待に応え、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を実現してまいります。

株主還元の充実

当社は、財務戦略の中でも特に株主の皆様に対する利益の還元を経営上の重要課題の一つとして位置づけ、業績の見通し、事業活動への投資、財務健全性などを総合的に判断しながら、長期にわたって安定した配当を実施することを基本方針としております。この方針のもと、当期の1株当たり中間配当は、4月に公表した通り、前期末より2円増配し47円といたしました。期末配当につきましては更に1円増配の48円を予定し、年間の配当額は、前期より5円増配の95円の予定とさせていただきます。これにより10期連続の増配となる予定です。また、自己株式の取得におきましても、公表通り8月末時点で、約30億円、846,000株(自己株除く発行済株式数の2.77%)の取得を行いました。これにより、今期、総還元性向は43.8%、DOE(株主資本配当率)は1.92%となる見込みです。株主還元の目標としましては、第3次中期経営計画期間中(2021-2025)において、総還元性向30%以上、DOE2.0%を目指してまいります。引き続き、投資計画および財務の健全性維持などを総合的に勘案して利益還元を継続してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き絶大なるご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

第3次中期経営計画(2021-2025)

~ずっと大好きや!!コーナン~ これからもあなたにぴったり

当社は、長期ビジョン「New Stage 2025」の実現に向け、2021年4月に「第3次中期経営計画~ずっと大好きや!!コーナン~ これからもあなたにぴったり」を公表しました。当中期経営計画の目指す姿である誰からも愛される存在で「日本を代表する住まいと暮らしの総合企業」を実現するために、売上規模の拡大と高収益を継続して追求すると共に、財務体質も更に強化してまいります。

数値目標 (2025年度)	売上高 5,000億円	経常利益 310億円	当期利益 195億円
	ROE 10.0%	総還元性向 30%以上	DOE 2.0%

《5つの重点戦略の取組状況について》

① PB商品開発戦略

⇒ペット・園芸・レジャー・PRO商材等重点カテゴリの開発強化

② 店舗デジタル化戦略

⇒コーナンeショップ及びコーナンアプリのリニューアル

③ 店舗業務効率化戦略

⇒次世代POSレジシステム及び次世代スマートフォン型ハンディ導入完了

④ フォーマット戦略

⇒都市型店舗及びPRO+HCのハイブリッド(一体型)店舗の出店

⑤ 人材戦略

⇒新人事制度及びタレントマネジメントシステムの導入



■ティピー型 猫用つめみがき



■ハイブリッド店舗「名谷店」

《企業価値向上に向けた取り組み》

$$\text{PBR(株価純資産倍率)} = \text{PER(株価収益率)} \times \text{ROE(自己資本利益率)}$$

⇒ 中計最終年度(2025年度) ROE10.0%を目標とし、企業価値向上(PBR1倍超過)を実現

	2021年度 (実績)	2022年度 (実績)	2023年度 (見込み※)	2025年度 (中計最終年度目標)
ROE	11.3%	9.1%	9.0%	10.0%
ROIC	6.1%	5.0%	4.1%	6.5%

(WACC:3.5%) ※修正予算ベース



第47期中間の主なトピックス (2023年3月～2023年8月)

- 3月
- 株式会社ビーバートザンを合併
 - 千葉県柏市に「建デポ柏十倉二店」をオープン
 - 健康経営優良法人2023認定
 - 香川県高松市に「上天神中央通店」をオープン
 - 千葉市中央区に「PRO松ヶ丘インター店」をオープン



- 4月
- 滋賀県長浜市に「イオン長浜店」をオープン



- 沖縄県豊見城市に「PRO豊見城豊崎店」をオープン

- 5月
- ベトナムのハノイに「ビンコムグエンチータン店」をオープン



- 6月
- 株式会社ホームインブループメントひろせを子会社化



- 静岡県掛川市に「イオンタウン大須賀店」をオープン

- 7月
- 山口県防府市に「イオンタウン防府店」をオープン



- 全国農業協同組合連合会様へのPB商品供給開始
- 北九州市八幡東区に「建デポ八幡春の町店」をオープン



- キリン堂様とのPB商品相互供給開始
- ベトナムのビンズンに「ソラガーデン店」をオープン

- 8月
- 東京都練馬区に「建デポ大泉インター店」をオープン
 - 大阪府八尾市に「PRO外環八尾山本店」をオープン
 - 「JPX日経インデックス400」(3年連続)及び「JPX日経中小型株指数」構成銘柄への採用



- 日本DIYホームセンターショー 2023に出展



- 仙台市太白区に「PRO中田店」をオープン

2022年度					
順位	会社名	営業収益(億円)	2022年度店舗数	本社所在地	株式公開市場
1	カインズ	5,158	328	埼玉県	—
2	DCMホールディングス	4,768	675	東京都	東証プライム
3	コーナン商事	4,390	539	大阪府	東証プライム
4	コメリ	3,794	1,214	新潟県	東証プライム
5	アークランズ	3,134	145	新潟県	東証プライム
6	ナフコ	2,022	359	福岡県	東証スタンダード
7	アレンザホールディングス	1,491	290	福島県	東証プライム
8	島忠	1,319	53	埼玉県	—
9	ジョイフル本田	1,290	22	茨城県	東証プライム
10	ロイヤルホームセンター	956	61	大阪府	—

■ホームセンター市場規模・当社の業界内売上高シェア



上記ランキング及び市場規模数値は、2023年8月発行の「DIAMOND HOMECENTER」の資料をもとに作成いたしました。

お客様の幅広いニーズに応える、コーナンの業態戦略

ホームセンター



(上) 2023年3月にオープンした「上天神中央通店」
(下) 2023年4月にオープンした「イオン長浜店」

幅広い品揃え、地域密着型のホームセンターです。お値打ち価格で役に立つ生活必需品をお届けすることでお客様の利便性を追求するとともに、DIY、ガーデニングなどでの余暇の活用により生活に彩りを添え、快適な住まいの実現を後押ししています。また近年ではフォーマット戦略として駅前の複合商業施設内への出店やPRO+ホームセンターのハイブリッド店舗の出店など新たな取り組みを行っています。

2023年8月末 **336**店舗
※CAMP DEPOT含む

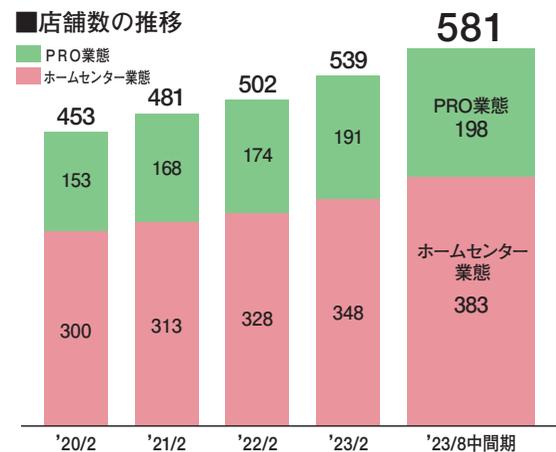
PRO



2023年8月にオープンした「PRO外環八尾山本店」

プロのお客様の厳しい目に応える専門性の高い資材、塗料、作業用品などを幅広く品揃えするプロ向け専門店です。近年は売場面積300坪～500坪クラスの小型店の出店も強化し、都市部でも出店しやすい店作りで幅広い店舗展開を行っています。

2023年8月末 **122**店舗



2023年8月末 総店舗数 **581**店舗

コーナングループ一覧



■株式会社建デポ 首都圏を中心としたプロ顧客向け会員制建築資材卸売店舗の運営 <https://kendepot.co.jp/>



■株式会社ホームインブルーメントひろせ 九州地方においてホームセンターと食品スーパーを併設した店舗等を運営 <https://www.hihirose.com/>



■KOHNAN VIETNAM CO.,LTD

■コーナンベトナム ベトナムでのホームセンター運営 https://www.hc-kohnan.com/corporate/group_companies/vietnam/



■KOHNAN (CAMBODIA) CO.,LTD

■コーナン(カンボジア) カンボジアでのホームセンター運営 https://www.hc-kohnan.com/corporate/group_companies/cambodia/



■コーナンビジネスイノベーション株式会社 店舗作業支援などの総合サービス業 https://www.hc-kohnan.com/corporate/group_companies/kbi

建デポ



2023年3月にオープンした「建デポ 柏十余二店」

株式会社建デポは首都圏を中心に展開するプロ顧客向け会員制建築資材卸売業です。2019年6月に同社を当社グループに迎え入れ、とりわけ首都圏におけるプロ業態の店舗網が大いに充実し、2023年度の上期には新店を3店舗オープンしました。売上及び利益ともに着実に成長し、当社グループにとってますます重要な位置付けを占めるようになっていきます。新たな取組みとして、法人向けECサイト及び建築資材や道具のアウトレット店などの新規事業にもチャレンジしています。今後も売上ならびに安定収益を確保し、より一層当社グループのシナジー効果を創出できるよう継続的努力をまいります。

2023年8月末 **75**店舗

海外グループ会社



2023年7月にオープンした「ソラガーデン店」(ベトナム ビンズン省)

2022年7月、カンボジア王国に1号店の「センソックシティ店」をオープン致しました。ベトナムに続き2カ国目の海外進出となりました。ベトナムにおいても今期新たに2店舗をオープン致しました。今後も更なる事業規模拡大を目指してまいります。

2023年8月末 ベトナム**13**店舗 カンボジア**3**店舗

ホームインブルーメントひろせ



ホームセンターと食品スーパーを併設した「スーパーコンビ枠店」

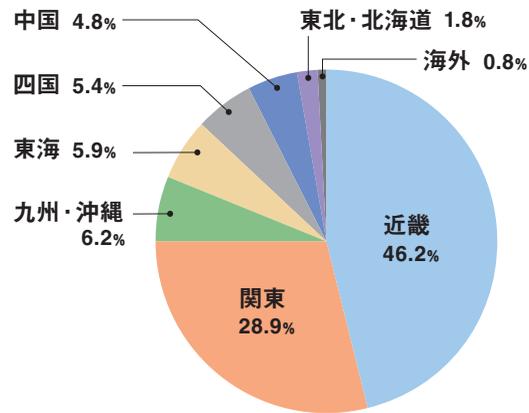
株式会社ホームインブルーメントひろせは、九州地方においてホームセンター、プロ及び食品店舗事業を32店舗展開しております。2023年6月に同社を当社グループに迎え入れ、九州における店舗網拡大につながりました。当社は、同社の強みを活かしたシナジー効果を創出し、九州のドミナント拡大と食品スーパー部門のノウハウ蓄積により更なる業容拡大を目指してまいります。

2023年8月末 **32**店舗

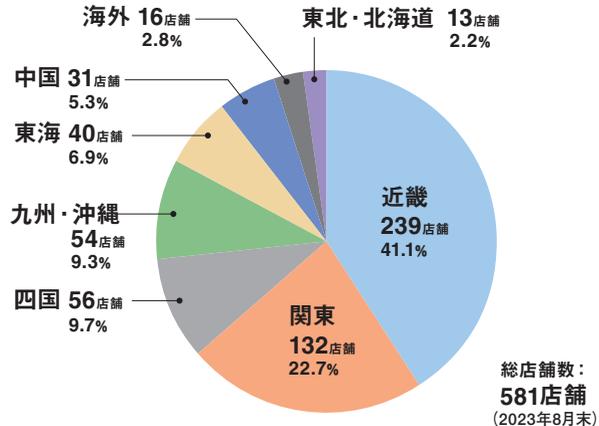
KBI

2022年10月、全額出資子会社の「コーナンビジネスイノベーション株式会社」を設立致しました。現在アウトソーシングしている店舗作業の一部内製化やPOS(販売時点情報管理)データを活用したマーケティング事業等を行います。

■売上高構成比 (2023年8月末)



■店舗数構成比 (2023年8月末)



■2023年8月末時点：店舗数計 **581** 店舗 (第2四半期累計：出店13店舗 退店3店舗)

地域	店舗数	ホームセンター	PRO		ホームセンター + 食品 + PRO
		店舗数 (出店, 退店)	店舗数 (出店, 退店)	店舗数 (うちFC, 出店, 退店)	店舗数 (うちPRO, 出店, 退店)
国内	565 店舗 (出店11、退店3)	336店舗 (出店4、退店2)	122 店舗 (出店4、退店 1)	75 店舗 (うちFC3 (出店3、退店0))	32 店舗 (うちPRO1 (出店0、退店0))
		13店舗 (出店2、退店0)		3店舗 (出店0、退店0)	
海外	16 店舗 (出店2、退店0)	13店舗 (出店2、退店0)		3店舗 (出店0、退店0)	

※1 CAMP DEPOT の店舗数 9 店舗を含んでおります。
 ※2 店舗数はコーナンベトナムの会計期間 (1月～12月) ではなく、実際の出店日を基準に表示しております。

■2024年2月期 出店計画 (下期以降)：20店舗

地域	店舗数	ホームセンター	PRO	
		店舗数	店舗数	店舗数
国内	19	4	10	5
海外	1	1	0	0

■2024年2月期 店舗数計：601店舗 (予定)

地域	店舗数	ホームセンター	PRO		HC+ 食品 + PRO
		店舗数	店舗数	店舗数	店舗数
国内	584	340	132	80 (うちFC3)	32 (うちPRO1)
		14		3	
海外	17	14		3	

※1 店舗数はコーナンベトナムの会計期間 (1月～12月) ではなく、実際の出店日を基準に表示しております。

お客様の利便性を第一に考えた、 店づくり・サポート体制

コーナンeショップ

当社ECサイトの「コーナンeショップ」では、WEB限定商品の販売や特別キャンペーンの実施などにより全国のお客様にお買い物を楽しんで頂いております。商品紹介ページにて使用シーンをイメージしやすい写真や商品の特長についての説明などを充実させており、2022年10月には全面リニューアルにより店舗在庫が確認可能となるなど、更に便利な機能が追加されました。また、当社公式SNS (Instagram、Facebook、Twitter、LINE) やYouTubeとの連携も強化し、お客様にとってより便利なECサイトを目指しております。
 コーナンeショップURL：<https://www.kohnan-eshop.com/>



オウンドメディア「コーナンTips」

暮らしのノウハウを発信するWEBサイト「コーナンTips」を2023年8月にリリースいたしました。当社についてご存知ない方を新たなターゲットとし、当社店舗をお買い物の選択肢に入れて頂くきっかけを作るためのものです。現在はペット・園芸・DIY・レジャーを中心に、初心者向けの記事を掲載しております。
 コーナンTips URL：<https://contents.kohnan-eshop.com/>



リフォーム

コーナンリフォームにおいて、住宅設備の取り換え工事やカーポート・テラスなどのエクステリア工事などについてさまざまなご相談にお応えしています。二級建築士等の有資格者が在籍するカスタムリフォームコーナーを備えた店舗を増やし、お客様一人ひとりのご要望に応えられる提案力を強化しています。公式WEBサイトの「バーチャル・ショールーム」で各店舗のカスタムリフォームコーナーの展示をWEB上で閲覧することが可能です。また、2022年12月にリノベーション専用サイト「CUSTOM RENOVE」を新設し、リノベーションのご相談についても柔軟に対応しております。
 コーナンリフォームURL：<https://www.hc-kohnan.com/reform/>
 「CUSTOM RENOVE」URL：<https://customrenove.com/>



2023年4月にオープンした名古屋店のカスタムリノベ

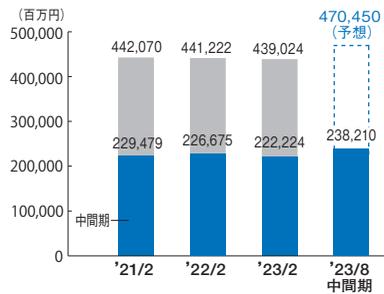
法人営業

法人営業部では官公庁・法人企業様に対しホームセンターならではの品揃えを活かしたご提案をしております。法人企業様向け掛購入カードの「コーナンコーポレートカード」も皆様にご好評を頂いております。また、法人様向けのECサイト「コーナンeショップ for Business」も新たに開設し、オフィス用品などを中心に幅広く品揃えております。

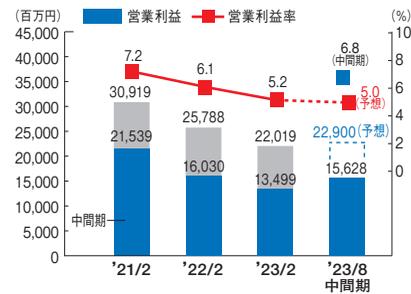
官公庁・法人様向け専用ホームページURL：<https://www.hc-kohnan.com/business/>
 コーナンeショップ for Business URL：<https://www.kohnan-eshop.com/shop/r/rtop/>



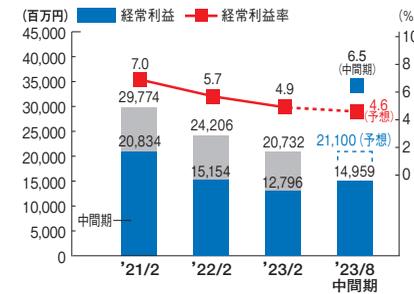
■営業収益



■営業利益



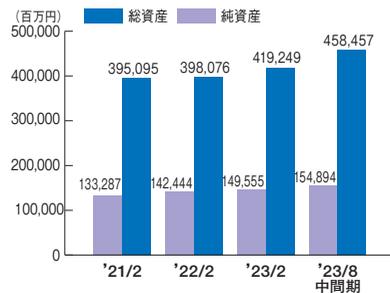
■経常利益



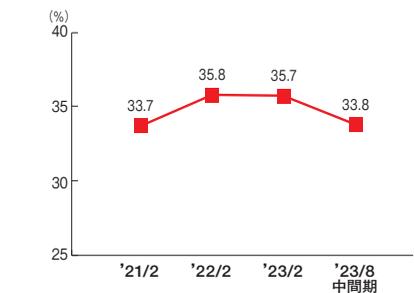
■当期純利益 / 1株当たり当期純利益 (EPS)



■総資産 / 純資産



■自己資本比率



2023年2月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用した数値となっております。

貸借対照表

(百万円未満切捨)

項目	前期末 (2023年2月末)	当第2四半期末 (2023年8月末)
●資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,218	11,625
売掛金	13,568	17,711
商品	108,898	120,902
その他	9,608	11,926
流動資産合計	141,292	162,164
固定資産		
有形固定資産	189,393	203,780
無形固定資産	26,888	27,940
投資その他の資産	61,675	64,571
固定資産合計	277,957	296,292
資産合計	419,249	458,457

(百万円未満切捨)

項目	前期末 (2023年2月末)	当第2四半期末 (2023年8月末)
●負債の部		
流動負債		
買掛金	42,280	50,267
短期借入金	20,937	29,050
1年内返済予定の長期借入金	26,624	27,133
その他	25,712	28,293
流動負債合計	115,553	134,743
固定負債		
長期借入金	87,626	100,470
その他	66,514	68,349
固定負債合計	154,140	168,819
負債合計	269,694	303,563
●純資産の部		
資本金	17,658	17,658
資本剰余金	17,922	17,922
利益剰余金他	113,463	118,548
株主資本合計	149,043	154,128
評価・換算差額等合計	511	765
純資産合計	149,555	154,894
負債・純資産合計	419,249	458,457

損益計算書

(百万円未満切捨)

項目	2023年2月期 第2四半期	2024年2月期 第2四半期
売上高	214,324	230,113
営業収入	7,900	8,097
営業収益	222,224	238,210
売上総利益	81,232	86,882
販売費及び一般管理費	75,633	79,350
営業利益	13,499	15,628
営業外収益	518	657
営業外費用	1,221	1,326
経常利益	12,796	14,959
特別利益	67	-
特別損失	387	141
税引前当期純利益	12,476	14,818
法人税等	3,954	4,564
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,522	10,253

※2023年2月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しております。

キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨)

区分	2023年2月期 第2四半期	2024年2月期 第2四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,148	11,805
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,245	△12,442
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,956	2,958
現金及び現金同等物の期首残高	12,224	9,199
現金及び現金同等物四半期末残高	9,282	11,576

第47期 (2023年3月1日~2024年2月29日) 修正計画

(百万円未満切捨)

項目	期初予想 (A)	前年同期比	今回修正予想 (B)	修正額 (B-A)	増減率 (%)	修正後 前年同期比
営業収益	453,200	103.2%	470,450	17,250	3.8%	107.2%
売上高	437,000	103.3%	454,000	17,000	3.9%	107.3%
売上総利益	166,900	104.4%	172,300	5,400	3.2%	107.8%
営業収入	16,200	102.0%	16,450	250	1.5%	103.5%
販売管理費	160,300	104.3%	165,850	5,550	3.5%	107.9%
営業利益	22,800	103.5%	22,900	100	0.4%	104.0%
経常利益	20,900	100.8%	21,100	200	1.0%	101.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	13,450	101.6%	13,550	100	0.7%	102.4%

☆ 株主総数…15,073名
 ☆ 発行済株式総数…34,682,113株

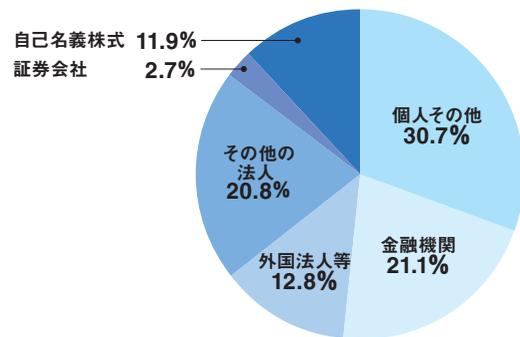
■大株主

2023年8月31日現在 (千株未満切捨)

株主名	所有株式数(千株)	所有株式比率(%) ^(※)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,701	12.11
港南株式会社	2,040	6.68
疋田 耕造	1,807	5.91
疋田 直太郎	1,797	5.88
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,423	4.66
コーナン商事取引先持株会	1,212	3.97
アイリスオーヤマ株式会社	1,101	3.60
株式会社日本カストディ銀行(信託E口)	957	3.13
YS株式会社	707	2.31
株式会社大創産業	650	2.13

※所有株式比率は自己株式を控除して計算しております。

■所有者別株式数分布状況



■自己株式取得

当社は、2023年4月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式取得を実施しました。

【取得した自己株式の累計】

- ①取得した株式の総数：846,000株
- ②株式の取得価額の総額：2,999,770,500円

自己株式取得の結果、自己株式を除く発行済株式総数のうち、2.77%の自己株式を取得し、2023年8月末時点の保有自己株式は4,125,218株(発行済株式総数の11.89%)となりました。

当社は、株主の皆様に対する利益の還元を経営上の重要課題の一つとして位置づけ、業績の見通し、事業活動への投資、財務健全性などを総合的に判断しながら、長期にわたって安定した配当を実施することを基本方針としております。この方針のもと、第47期の配当につきましては中間配当を2円増配の47円と決定し、期末配当につきましては3円増配の48円を予定し、通期の配当予想は前期実績より5円増配の95円を予定しております。これにより、10期連続の増配となる見込みです。

	第45期(2022年2月期)			第46期(2023年2月期)			第47期(2024年2月期)(予想)		
	中間	期末	通期	中間	期末	通期	中間(実績)	期末(予)	通期(予)
1株当たり配当金	35円	35円	70円	45円	45円	90円	47円	48円	95円

株主優待制度

毎期末(2月末)現在、当社単元株式を保有いただいております株主の皆様へ、株主優待制度を実施しております。株主様の保有株式数に応じて、当社の商品券を贈呈しております。(期末配当金計算書・期末配当金領収証送付の際に同封いたします。)2021年2月期における株主様への贈呈分より、以下の通り長期保有株主様に対する拡充制度を導入しております。なお、中間期(8月末)は優待制度を実施しておりませんので、ご了承ください。

保有株式数	商品券枚数	3年以上継続保有 ^(※)	
		100株以上 300株未満	加算なし
100株以上 300株未満	100株につき 1,000円分を1枚 (10枚上限)	300株以上 1,000株未満	1枚加算
300株以上 1,000株未満		1,000株以上	3枚加算
1,000株以上			

※3年以上継続保有とは、同一株主番号で2月末及び8月末を基準日とし単元株数(100株)以上を連続7回以上継続保有いただいている株主様のことといたします。拡充制度の対象となるのは、保有株式数が300株以上の株主様でございます。

【商品券ご利用の際のご注意】

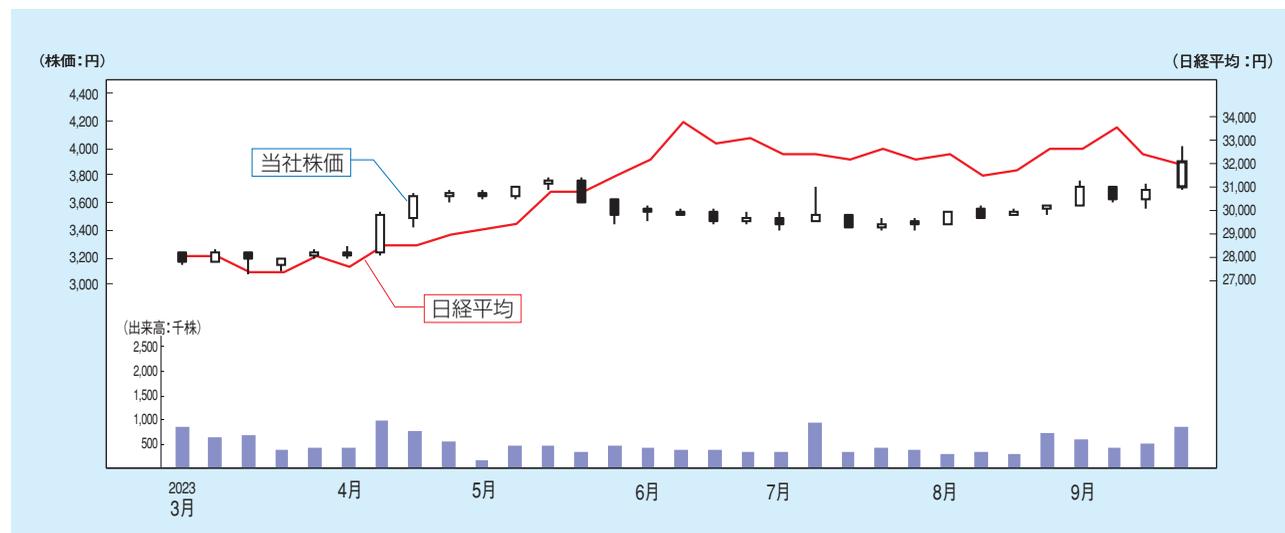
- ・ご利用可能店舗は、ホームセンターコーナン、コーナンPRO、CAMP DEPOT、ビーバートザン及びビーバープロです。
- ・当社常設の自動販売機等、一部取扱できない商品もございます。
- ・商品券に有効期限はございません。
- ・2023年1月より、額面以上のご利用に限らせて頂きます。



株主優待に関する
お問い合わせの
ご案内

当社IR広報室では、株主様からの株主優待に関するお問い合わせを承っております。
 ●コーナン店舗の住所・連絡先が知りたい。 ●株主優待はいつ届く？
 など、お気軽にお問い合わせください。
 ※内容により株主様のご要望にお応えできない場合がございます。何卒ご了承ください。
【コーナン商事株式会社 IR広報室】 TEL 06-6397-1622 (ダイヤルイン)

株価・出来高の推移



当社は、2022年6月にSDGsにかかる重要課題について、5つの重要課題グループと17項目の重要課題を特定いたしました。

重要課題グループ	重要課題	主な取り組み内容	関連するSDGs
1. 住まいと暮らしの豊かさへの貢献	1) 適正価格、適正品質、豊富な品揃えにより、お客様の豊かな生活を実現 2) お客様の利便性を追求した商品・サービスの提供 3) 多様な業態により日常・余暇・災害時など、お客様の暮らしをサポート	・省資源を意識したPB商品の新規開発 ・PB商品の他社への供給拡大 ・都市型店舗やハイブリッド店舗の出店	3 すべての人に健康と福祉を 9 産業と資源循環の創出 11 住み続けられるまちづくりを
2. 環境に配慮した事業の推進	4) プライベートブランド商品における省資源の推進 5) 省エネを通じたCO ² 排出量の削減による脱炭素社会への貢献 6) 資源リサイクルを通じた廃棄物の削減による循環型社会への貢献 7) 環境保全活動を通じた自然共生社会への貢献	・森林保全活動「DIYの森」 ・廃プラスチックやダンボールの循環型リサイクル ・水素製造・利活用調査プロジェクトへの協力 ・EV（電気自動車）用急速充電器の設置 ・ダブル連結トラック運用による環境負荷低減	7 気候変動に具体的な対策を 11 住み続けられるまちづくりを 12 消費の持続可能性を高めよう 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさも守ろう
3. 地域社会への貢献	8) 災害時における物資の供給及び避難場所の提供を通じた各自治体との連携強化 9) 様々なイベントや活動を通じた地域創生への貢献 10) グローバルな店舗網の拡充と雇用の創出	・大阪府、堺市の教育ゆめ基金への寄付（2010年度より継続実施） ・自治体との災害協定 ・自治体の防災イベントや防災訓練への参加 ・ベトナム、カンボジアへの出店	3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 10 人や国ごとの豊かさを増進させる 11 住み続けられるまちづくりを 13 気候変動に具体的な対策を
4. 働きがいのある職場環境の構築とダイバーシティの推進	11) 働く人々の多様性や個性を尊重した能力開発とキャリア形成の支援 12) 誰もが働きやすいと実感できる職場づくりとコミュニケーションの充実 13) 国内外グループ会社間の人材交流を通じた多様なノウハウの蓄積	・「健康経営優良法人2023」認定 ・新人事制度の導入 ・「DBJ 健康経営格付」取得 ・「パートナーシップ構築宣言」公表 ・ジェンダーフリーを意識した「身だしなみ基準」の整理	3 すべての人に健康と福祉を 5 働きがい、経済成長、社会正義 8 働きがい、経済成長、社会正義 10 人や国ごとの豊かさを増進させる
5. コーポレート・ガバナンスの強化	14) 経営の透明性をより高めるための社内風土づくりと管理体制の強化 15) 様々なステークホルダーの権利や立場を尊重した対話と共創 16) サプライチェーンにおける公平公正な取引 17) コンプライアンスの遵守	・指名・報酬委員会の設置（議長及び過半数が社外取締役） ・取締役の1/3以上が社外取締役（社内取締役8名、社外取締役5名） ※2023年8月末時点	16 公平な取引と市場競争 17 小規模な企業と組織の持続可能性



大阪府への自転車及びヘルメット寄贈に対する感謝状贈呈式の様子



段ボールの循環型リサイクルに取り組み、古紙を回収し原紙に再生後、販売する梱包用段ボール及び店舗での植物販売用苗トレーとして活用しています



災害時における物資の供給に関する協定を締結している高知県での防災訓練参加の様子

- 1978年度
 - ・コーナン商事株式会社設立
 - ・近畿圏のホームセンターの草分けとして第1号店「泉北店」を堺市に開店
- 1986年度
 - ・日本DIY協会に加盟
- 1996年度
 - ・大阪証券取引所第二部に上場
- 2000年度
 - ・海外商品直輸入を開始
 - ・「コーナンPRO」1号店を東淀川菅原店に別館併設
 - ・大阪証券取引所第一部に上場
- 2001年度
 - ・東京証券取引所第一部に上場
- 2003年度
 - ・関東に初出店（「保土ヶ谷星川店」、「本羽田萩中店」）
 - ・Web-shopサイト「コーナneeショップ」営業開始
- 2012年度
 - ・関東にPROを初出店（「PRO港北インター店」）
- 2013年度
 - ・東北にHCを初出店（「あすと長町店」）
 - ・足田 直太郎が代表取締役社長に就任
- 2015年度
 - ・中期経営計画を策定
 - ・消費税免税サービスを開始（「ハーバーランド店」）
 - ・海外に初出店（「コーナンベトナム ビンタン店」）
- 2017年度
 - ・株式会社ビーパートザンを子会社化
 - ・法人企業様向け「コーナンコーポレートカード」運用開始
- 2018年度
 - ・創業40周年を迎える
 - ・第2次中期経営計画を策定
 - ・株式会社ホームインブループメントひろせと資本業務提携
- 2019年度
 - ・「コーナンPay」運用開始
 - ・「楽天ポイントカード」を導入
 - ・長期ビジョン「New Stage 2025」を策定
 - ・株式会社建デボを子会社化
 - ・神奈川県川崎市の「川崎ベイ流通センター」稼働開始
 - ・ドイツ株式会社のホームセンター事業及びリフォーム事業を承継
- 2020年度
 - ・本社を新大阪に移転
 - ・「CAMP DEPOT」第1号店オープン
- 2021年度
 - ・第3次中期経営計画を策定
 - ・コーナングループ500店舗を達成
 - ・カンボジア王国に子会社設立
- 2022年度
 - ・新市場区分「プライム市場」へ移行
 - ・カンボジア王国に初出店（コーナンカンボジア「センソックシティ店」）
 - ・全額出資子会社「コーナンビジネスイノベーション株式会社」設立
- 2023年度
 - ・株式会社ビーパートザンを合併
 - ・株式会社ホームインブループメントひろせを子会社化



会社概要

商号	コーナン商事株式会社 (英訳名 KOHNNAN SHOJI CO.,LTD.)
本店	大阪府堺市西区鳳東町4丁401番地1
本社事務取扱場所	大阪府大阪市淀川区西宮原2丁目2番17号 TEL(06)6397-1621(代)
設立年月日	1978年9月20日
資本金	176億58百万円
事業内容	ホームセンター事業、建築職人向け小売業 および会員制建築資材卸売業
主な取引銀行	みずほ銀行、三井住友銀行、紀陽銀行、 三井住友信託銀行、三菱UFJ銀行
役員	代表取締役社長 疋田 直太郎 常務取締役上席執行役員 加藤 高明 常務取締役上席執行役員 成田 幸夫 常務取締役上席執行役員 榊 枝守 取締役上席執行役員 村上文彦 取締役上席執行役員 窪山 満 取締役上席執行役員 小松 和城 取締役上席執行役員 浦田 俊一 社外取締役 田端 晃 社外取締役 太田垣 啓一 社外取締役 片山 博臣 社外取締役 山中 千佳 社外取締役 山中 諄 常勤監査役 野村 明弘 常勤監査役 田上 計美 社外監査役 小倉 健之亮 社外監査役 藤本 光二 社外監査役 松川 奈央

(2023年8月31日現在)

ホームページ

当社ホームページでは、決算短信をはじめ、月次売上動向やニュースリリース等のIR情報を掲載しております。

<https://www.hc-kohnan.com/>

お問い合わせ先

コーナン商事株式会社 | IR広報室

〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原2丁目2番17号
TEL. (06) 6397-1622 (ダイヤルイン)
E-mail IR@hc-kohnan.co.jp

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月開催
基準日	
定時株主総会	毎年2月末日
期末配当金	毎年2月末日
中間配当金	毎年8月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日休日を除く)
(インターネットホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】 証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。 証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。	
【特別口座について】 株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。	
公告の方法	電子公告により行う。但し、やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する。
上場金融商品取引所	東京証券取引所プライム市場

コーナンアプリ

無料でダウンロードでき、簡単な操作でチラシやお得な情報の閲覧はもちろん、店舗検索や、ネットでの商品注文もご利用いただけます。2022年6月のアプリリニューアルにより、更に便利になりました。

詳しくはこちらを
ご覧下さい



※アプリご使用時の通信料
はお客様の負担となります。